

金城学院大学医療ソーシャルワーク研究会主催

「ナラティブ・アプローチセミナー」のご案内

金城学院大学医療ソーシャルワーク研究会（顧問・浅野正嗣）は平成14年より、金城学院大学の卒業生を中心にこれまで定期的に開催し今回で第191回目を迎えます。

このたび、小森康永先生（愛知県がんセンター中央病院緩和ケア領域精神科医、日本家族研究・家族療法学会編集委員長）をお迎えして、ソーシャルワーカー向けナラティブ・アプローチセミナーを開催することとなりました。

現在、多くの医療ソーシャルワーカーが療養相談や退院支援に奔走しています。そんな時こそ「患者（家族）のストーリーを聴くこと」の意味を再考し、相談援助力を強化する必要があると考えセミナーを開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

テーマ：「ソーシャルワーカーのためのナラティブ・アプローチ入門」

講師：愛知県がんセンター中央病院精神腫瘍科部部长 小森康永先生

日時：平成30年12月22日（土）13：30～16：00（受付13：00～）

・講話と事例検討

場所：日本福祉大学名古屋キャンパス 南館5階 501教室

（名古屋市中区千代田5-22-35）

参加費：主催会員・ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋会員：3,000円

愛知県医療ソーシャルワーカー協会会員：4,000円

その他：5,000円

*当日、会場にて徴収します。

定員：20名（先着順）

【参加申し込み方法】

2018年10月20日までに別紙「参加申し込み用紙」に必要事項をご記載の上、下記までメールでお申し込み下さい。

メール；ssnma2006@gmail.com

主催：金城学院大学医療ソーシャルワーク研究会 共催：ソーシャルワーカーサポートセンター名古屋（SSN） 後援（予定）：愛知県医療ソーシャルワーカー協会

小森康永先生のプロフィール

- 1960年 岐阜県生まれ
1985年 岐阜県医学部卒業
同大学小児科に在籍
1995年 名古屋大学医学部精神科へ転入後、愛知県立城山病院に勤務
2006年 愛知県立がんセンター中央病院に勤務
現在、精神腫瘍科部部長。
2013年より日本家族研究・家族療法学会編集委員長。

資格：

臨床心理士、精神科専門医、精神保健指定医、日本サイコオンコロジー学会登録精神腫瘍医

所属学会：

日本緩和医療学会、日本サイコオンコロジー学会、日本精神神経学会、日本家族研究・家族療法学会（編集委員長、評議員）、日本描画テスト・描画療法学会

主な著書・訳書：

『緩和ケアと時間』（金剛出版、2010年）

『ディグニティセラピーのすすめ～大切な人に手紙を書こう～』（共著、金剛出版、2011年）

『終末期と言葉』（共著、金剛出版、2011年）

『ナラティブ・オンコロジー』（共著、遠見書房、2014年）

『バイオサイコソーシャルアプローチ』（共著、金剛出版、2014年）

ブライアン・フィース『母のがん』（ちとせプレス、2018年、*解説を担当）

ホワイトとエプストン『物語としての家族』（金剛出版、1992年）

ヘルとウィークランド『老人と家族のカウンセリング』（金剛出版、1996年）

など多数

「参加申し込み用紙」

氏名	
所属	
連絡先	電話： メール：
ソーシャル ワーク歴	年
参加理由 (ご自由に)	